

## —シニア世代の皆様へのメッセージを込めて—

本日はご来場くださり誠にありがとうございます。

この展示会は、私が絵に出会って本当によかったという思いから、仕事や育児を終えられて、何かを始めたいと思われている方々に、私自身の楽しみ方をご紹介します。「絵は気軽に描けて楽しい」とお伝えできればと思い、開催を決心しました。60の手習いで絵を始めて20年。丁度80歳の節目を記念しての開催です。

私は、会社を定年になるまで自分が絵を描くなどと思っていませんでした。退職して間もないころ、会社の大先輩からOBのスケッチ同好会に誘われました。どちらかという絵は苦手で、今さらと尻込みをし続けていましたが、「散歩のつもりで如何？」と言われて、見よう見まねで初めて絵を描きました。その絵をみて、初めてと思えないと、お世辞とわかっていながら乗せられたのがスタートです。スケッチを始めてみると、ものの見え方が変わり、見慣れた街並みに新たな発見があったり、緑ってこんなに多彩なんだと驚いたり、目の前の景色がどれも新鮮で、気が付いたら絵にハマっていました。そして今度は、誘う側にまわっていました。絵は自分より永く残るので、少しでもいい絵を残したいと色々勉強もしました。しかし、伝えたいのは、絵の巧拙のことではなく、絵は誰にでも描け、楽しいし、絵を描いていると時間のたつのも忘れてしまう。描いている絵が、それらしくなってきたと思えるのはここ数年のことですが、いい絵が描けた時は、何度も眺めて、自己満足しています。絵を描く日々の充実感、完成の時の悦び達成感の証として、描きためてきた絵や練習してきたことを披露させていただくことにいたしました。そして、歳を重ねた今も、「今さら」ではなく「今から」という気持ちであります。なので、この展示会は締めくくりではなく、スタート、今からだと思っています。本日は、この展示を肴に絵談義や、ご意見、ご指導を頂戴できれば幸いです。

(スケッチ&水彩画をやってよかったと思う五徳)

- ① 絵を描いていると時間を忘れる。あっという間に時間が過ぎる。
- ② 旅行でスケッチすれば、写真より鮮明に思い出に残る。
- ③ 絵を通じて、仲間が増え、人との交流が増える、親交が深まる。
- ④ 色と形を表現することは、脳の活性化になる。
- ⑤ ぬれ落ち葉にならないので、家族は大歓迎してくれる。